

浜学園	4年		
	算数		
学習内容	6月の学習内容 No.14 平面図形(1) No.15 平面図形(2) No.16 平面図形(3) No.17 平面図形(4)		
家庭学習ポイント	No.14では角と角度、垂直と並行、平行線と角について学びます。2種類の三角定規に関する問題も扱います。2つの三角形それぞれの内角の大きさ、重ねたときにできる角などについて問われます。時計の針がつくる角も重要事項です。図形問題の基礎ですから丁寧に取り組みましょう。No.15では、さまざまな種類の三角形について学習します。正三角形の半分、正方形の半分がそれぞれ、前回学んだ三角定規の2つの形であることも押さえておきましょう。No.16は四角形です。三角形にくらべて種類が多いので、ベン図などにまとめて整理しておくといいですね。そしてNo.17では曲全図形のまわりの長さについて学習します。円周の長さを求める公式については初めて円周率 ( $\pi=3.14$ ) が登場します。今後受験まで、幾度となく繰り返す計算です。しっかり計算力を磨いておきましょう。		
課題の把握と解決策	チェック1	2種類の三角定規それぞれの内角の大きさを答えられますか？	チェック
	解決策	1つは正三角形の半分、もう1つは正方形の半分です。	<input type="checkbox"/>
	チェック2	三角形の内角の和が180度になる理由を説明できますか？	チェック
	解決策	これまでに習った方法で説明できないか考えてみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	ひし形の特別な形が正方形であることを説明できますか？	チェック
	解決策	ひし形のうち、内角の大きさがすべて90度のものが正方形ですね	<input type="checkbox"/>
	チェック4	四角形の内角の和が360度になる理由を説明できますか？	チェック
	解決策	三角形を使って説明できないか考えてみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	「 $\times 3.14$ 」の筆算で、必ず3.14を上を書いて計算していますか？	チェック
解決策	つねに3.14を上を書いて計算し「1桁の数字 $\times 3.14$ 」を計算を練習するようにしましょう	<input type="checkbox"/>	
浜学園	4年		
	国語		
学習内容	6月の学習内容 「随筆文」 「紀行文」 「脚本」 「文学的文章」		
家庭学習ポイント	随筆文の読解の最大のポイントは、事実（筆者の経験）と意見（経験から筆者が感じたこと）を読み分けることです。意見の部分の中に筆者の言いたいこと、結論が隠れています。この「読み分け」に慣れていきたいですね。紀行文でも随筆文と同じように筆者がいつ・どこで・どんな出来事を体験したのかに気を付けて読んでいきます。その際、筆者の体験した生活様式や時代背景などが、読んでいる子どもたちの置かれた環境と大きく違うこともあります。そのような場合は親御さんが「補足説明」をしてあげると良いですね。脚本は学習する機会の少ない単元ですが、物語を映像化する力が養われます。学んだ読解技術は、詩や物語文の読解に活かしたいですね。抜き出しの問題が多く扱われています。本文中から答えを探し出すという読解手順の基礎となる習慣を身に付けましょう。抜き出しの問題に限らず、答えに使いたい箇所や答えの根拠となる箇所には、線を引くなどチェックする習慣をつけたいですね。		
課題の把握と解決策	チェック1	文章の種類によって読解の方法が違うことが理解できていますか？	チェック
	解決策	物語文と随筆文、論説文など文種が違えば読み方も違います	<input type="checkbox"/>
	チェック2	随筆文で「事実」と「意見」を読み分けていますか？	チェック
	解決策	文章中に印などをしていくのも一つの方法です	<input type="checkbox"/>
	チェック3	物語文や詩、脚本などは読みながら映像のように情景を想像できていますか？	チェック
	解決策	重要なテクニックです。素材文のアニメや映画があれば見るのも効果的です	<input type="checkbox"/>
	チェック4	文章の話題や登場人物がお子さんの状況とかけ離れている場合の対処法はありますか？	チェック
	解決策	親御さんが「補足説明」をしてあげたり、アニメなどで補足する方法もあります	<input type="checkbox"/>
	チェック5	物語文などにおいて、登場人物がはっきりと把握できていますか？	チェック
解決策	出来事や登場人物を図式化して書いてみるのも効果的です	<input type="checkbox"/>	

浜学園	4年		
	理科		
学習内容	6月の学習内容 No.14 鳥のくらし No.15 骨と筋肉 No.16 太陽の1日の動き No.17 太陽の1年の動き		
家庭学習ポイント	<p>No.14では鳥について学びます。住む場所、体の特徴、エサの取り方、子育ての様子、鳴き声などの知識を学びますが、事前に色々な鳥のことを体験学習で知っているお子さんのほうが理解が早くなります。色々な体験をしておきましょう。夏鳥、冬鳥など渡り鳥についても知っておくとよいですね。公開学力テストなどにも定期的に出題されます。No.15「骨と筋肉」では人体の骨格と筋肉について学びます。骨については頭骨の「縫合」、背骨の「軟骨接合」、腕や足の骨の「関節」の性質について理解しておくことが重要です。筋肉は縮まることで骨を引っ張って動かしますが、具体的にどのように引っ張って腕などを曲げているかを、模式図的に理解しておくことが重要です。No.15と16は太陽の動きについてです。地球の自転によって起こる日周運動を扱うのがNo.15です。24時間で天球上を一周し正午ごろ南中しますが、その時刻の求め方なども覚えておく必要があります。No.16は地球の年周運動によって起こる、季節ごとの太陽の見え方の変化についてです。春分・夏至・秋分・冬至で太陽の動きがなぜ、どのように違うのか、また太陽の南中高度の変化と求め方についても学びます。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	鳥の種類をたくさん知っていますか？	チェック
	解決策	普段の生活の中で知ることができる鳥はたくさんあります。日常的に接しておきたいですね	<input type="checkbox"/>
	チェック2	夏鳥、冬鳥を答えられますか？	チェック
	解決策	夏鳥はツバメやカッコウ、冬鳥はハクチョウやカモなどです	<input type="checkbox"/>
	チェック3	腕や足の関節の動きの特徴を正しく説明できますか？	チェック
	解決策	一定の方向に大きく動くのが特徴ですね	<input type="checkbox"/>
	チェック4	太陽の南中時刻を正しく求められますか？	チェック
	解決策	南中時刻は日の出と日の入りの真ん中ですから（日の出の時刻+日の入りの時刻）÷2 ですね	<input type="checkbox"/>
	チェック5	春分・夏至・秋分・冬至の太陽の高度の違いを正しく説明できますか？	チェック
解決策	地球の地軸のかたむきを理解しておく必要がありますね	<input type="checkbox"/>	
浜学園	4年		
	社会		
学習内容			
家庭学習ポイント			
課題の把握と解決策		鳥の種類をたくさん知っていますか？	チェック
		普段の生活の中で知ることができる鳥はたくさんあります。日常的に接しておきたいですね	<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック